

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 岡山県南部水道企業団		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒710-0807 倉敷市西阿知町247-1	
本票作成	部署名：施設課				
主たる業種	分類コード	36	業種名：水道業		
事業の概要	水道用水供給事業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	西阿知浄水場		倉敷市西阿知町247-1	
	②	宇野津増圧ポンプ所		倉敷市児島宇野津1919-2	
	③	広江増圧ポンプ所		倉敷市広江7-2-6	
	④	常山増圧ポンプ所		玉野市宇藤木2-1	
	⑤	田の口増圧ポンプ所		倉敷市田の口3359-1	
⑥	正面山調整池		倉敷市児島稗田町2787-6		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 25 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 6 年度 (1 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 6 年度)					
	6,910 t CO ₂			6,841 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	西阿知浄水場		4,649 t CO ₂					
	②	宇野津増圧ポンプ所		1,345 t CO ₂					
	③	広江増圧ポンプ所		576 t CO ₂					
	④	常山増圧ポンプ所		311 t CO ₂					
	⑤	田の口増圧ポンプ所		10 t CO ₂					
⑥	正面山調整池		1 t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

エネルギー使用量の大部分を占める電気使用量は、生産数量である送水量と密接な関係にあり、送水量は減少傾向である。そのため、目標削減率を年1.0%と考えた。

【目標削減率達成のための推進体制】

省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認している。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
西阿知浄水場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西阿知浄水場内管理本館昼休み時間の消灯 年間約 0.3 tCO2削減 ・ 第5系屋外照明LED化 年間約 1.0 tCO2削減 ・ 換気ファン停止 年間約 6.8 tCO2削減 ・ 増圧ポンプ所内のバルブ運用変更 年間約 9.2 tCO2削減
西阿知浄水場	
広江増圧ポンプ所	
広江増圧ポンプ所	

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
宇野津増圧ポンプ所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 増圧ポンプ運用変更 年間約 116.6 tCO2削減(令和6年度から実施予定) ・ 増圧ポンプ更新 年間約 13.0 tCO2削減(令和9年度から実施予定) ・ 調整池運用停止 年間約 137.9 tCO2削減(令和9年度から実施予定)
宇野津増圧ポンプ所	
宇野津増圧ポンプ所	

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	有	現在所有している水源涵養林の維持管理
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】